

フィリピン大使館
東京

2008年2月1日

チボリ国際里親の会
会長 藤倉 寿美子 殿

チボリ国際里親の会が、その設立された1979年から、ミンダナオ島のチボリ族を含む少数民族の子どもたちの教育を支援する活動をされてきたことに深く感謝の意を表します。

実際に(子どもたちが得た)素晴らしい教育の機会は、彼らの知識を深め世界に対する理解を深めたのみでなく、社会における(少数民族の)地位向上に対して彼ら自身が固有の価値ある寄与を成し遂げることに力を与え勇気づけました。

さらに、JOFPAメンバーのお1人から300万円のご寄附をいただき心からお礼申し上げます。この惜しみない贈り物は、特に新しい工作室の完成により、必ずや子供たちの勉学の機会を大きくすることでしょう。

この機会に、JOFPAが(今後も)ベストの努力をされることを希望させていただくことを申し述べます。

ありがとうございます、そして ころから皆様によろしく。

マリア アンナ リリア L. デ ベラ
副領事
文化 / 海外情報部門
フィリピン大使館

訳者注 ; 工作室 = 技術、技能、家庭科の勉強と実習を行う教室
; JOFPA = Japan Overseas Foster Parent Association
= チボリ国際里親の会